

□ 卓上小作品 □

*大田奈央

創作 調和体 「穂村弘『ラインマーカース』より」 色紙

「完璧な心の平和、ドライアイス指でさわっても平気だったよ」

私の大好きな歌人、穂村弘さんの短歌を書いてみました。それぞれは日常的なことでもそれらを組み合わせるとどこかどきどきとする、絶妙なバランスがたまりません。が、自分がそれを書きで表現するとなると…大変です。

*小川薫

創作 調和体 「○に感じる」 半紙横パネル

私は丸を見ると何かほっとする気持ちになります。そんな気持ちを、少し肩の力を抜いた柔らかい印象の作品をめざし、表現してみました。また今回は、パネルから手作りです。手作りならではの味も出せていければ幸いです。

*木谷亮太

創作 金文 「過」 色紙

過という字の金文体は見ればどこか「径（みち）」という字に似ている気がします。不思議なものですね。

*北山聡佳

創作 漢字仮名交じりの書他 「運命の出会い」 F6 サイズ

華やかな世界への憧れ——美大を目指す私は、様々な技法や色を使う楽しさを得る一方、白いものを描く事の難しさを知った。白は光の色を素直に映しているからである。そんな時、白と黒を巧みに扱う芸術に出会った。

*窪田頌

臨刻 篆刻 「鄧石如印二顆」 色紙

「江流有声断岸千尺/淫説古文甘聞異言」

何気なく刻してあると見せるも、その実、石如の印は高度に構成が組まれていることを、ますます実感させられた次第。流石という他ないです。印が空間の芸術に他ならず、当に書道たるべしということを思い知らされました。

*佐藤綾美

創作 行書 「遂其終」 色紙

「遂其終」

後期から入部しました。初めて出品させていただくので、とてもはらはらしています。この言葉は「最後までやり遂げる」という意味で、まさに自分に必要なことだと思い、書こうと決めました。

*頓部李歩子

創作 調和体 「世界はひとつ」 色紙

高校の先生が「外国に行っても“ありがとう”さえ現地の言葉で伝えられれば、ほかの単語はわからなくてもやっていける」とおっしゃっていたのを、今でも覚えています。“ありがとう”は世界をつなげる魔法のことばなのかもしれません。

*頓部李歩子

創作 調和体 「今 心から ありがとう」 写真サイズ

家族へ。支えてくださった皆さんへ。この4年間様々なことを教わりました。今はこの言葉に尽きます。

*永溝聡士

臨刻 篆刻 徐三庚「延陵季子之後」 色紙

「延陵季子之後」

今、自分の中で篆刻がブームです。楽しく彫れたので満足しています。

*舛井千草

創作 調和体 「拠」 写真サイズ

いつも一緒にいてくれた友人に、お世話になった恩師に、見守り続けてくれた親に、そして私の一番の拠となってくれた最愛の人に向けて…。